

仲町貞子

（昭和十一年）

小説家。

明治二十七年二月二十五日長崎縣生れ、昭

和四十一年二月十日自殺（六九四—九五六）。舊姓柴田、本名井上オキツ。

別名井上オキツ、井上眞津、宮本のり、柴田オキツ。長崎縣立女學校

卒。昭和初年詩人北川冬彦と結婚とのち離婚し、十二年評論家井上良

雄と再婚。雑誌『詩と散文』、『磁場』、『麴宛』等同人。

著書『梅の花』（昭和十一年二月）、『五百砂子産書房』、『隨筆』、『藤の

花』（昭和十四年七月）、『五百砂子産書房』、『父と母の』、『こゝ』（本名、

昭和四十一年四月十日井上良雄刊）等。